

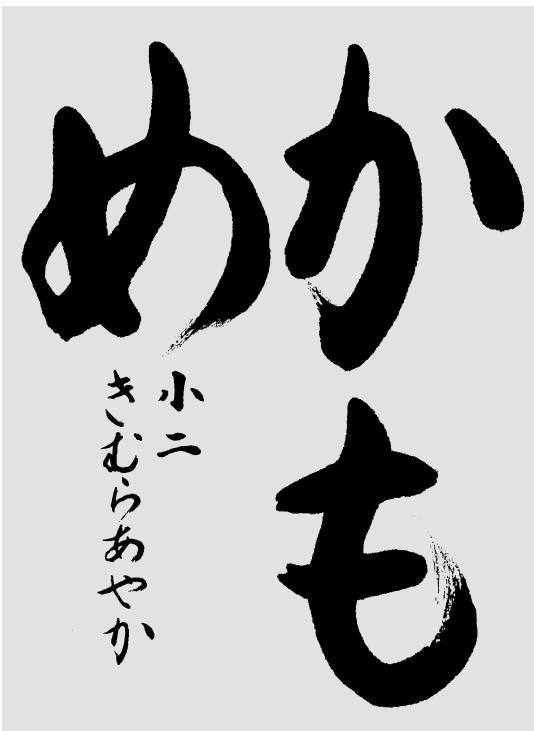
〔2月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

* 2月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、3月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学2年参考手本

幼・小学1年参考手本



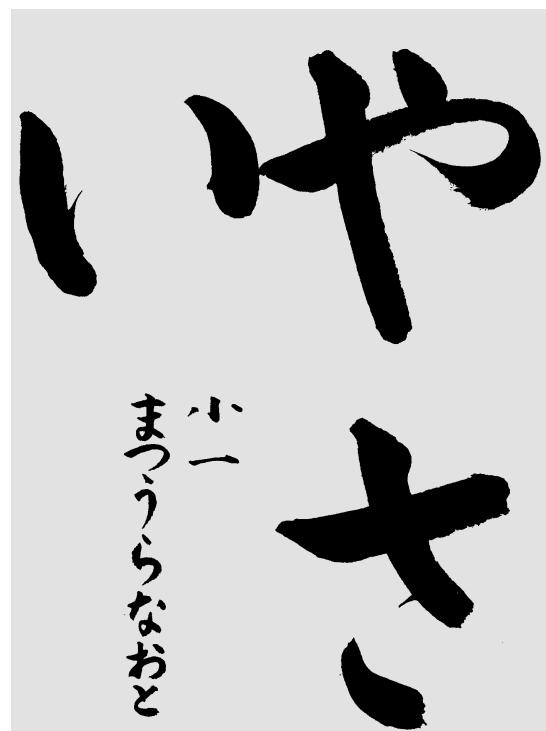
木村英峰先生



阿部蕙芳先生



加藤眺溪先生



尾形澄神先生

〔2月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

* 2月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、3月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学4年参考手本

小学3年参考手本



辻元大雲先生



小池蹊舟先生



田中扇溪先生



小林琴水先生

〔2月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

* 2月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、3月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学6年参考手本

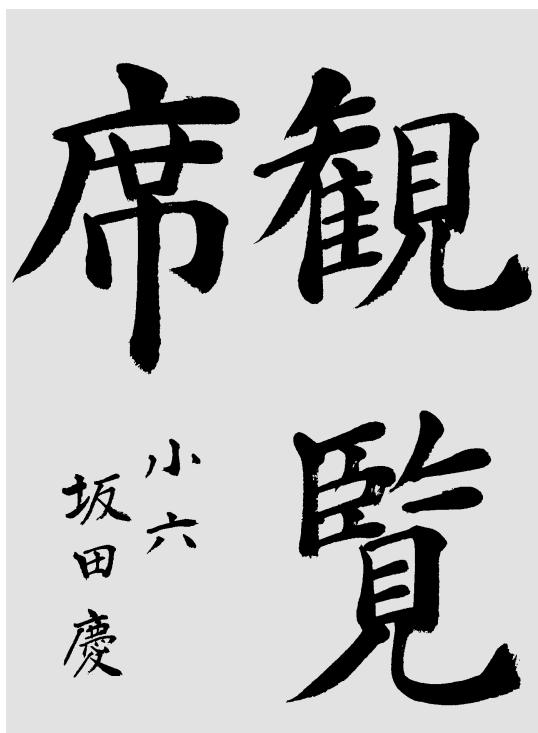


西林 乘宣先生

小学5年参考手本



山口 仙草先生



大野 祥雲先生



恩地 春洋先生

〔2月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

* 2月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、3月号の本と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

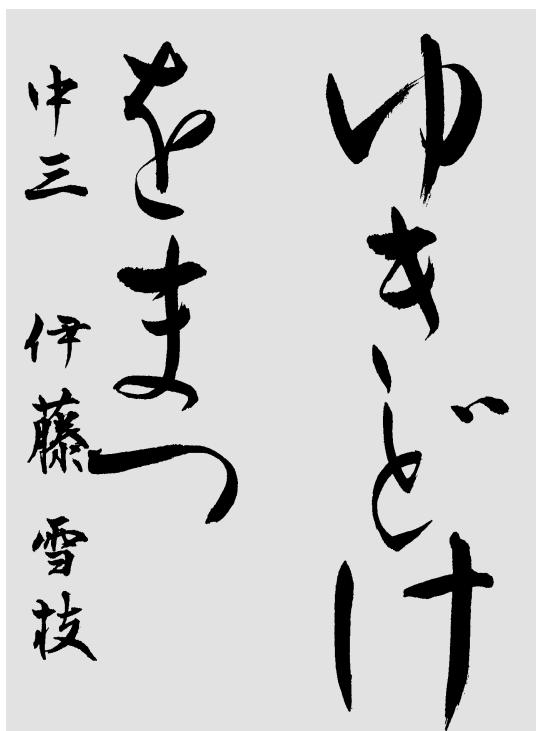
中学全学年参考手本(中学生は、どの課題を書いてもかまいません。)



小伏小扇先生



小竹石雲先生



見越雪枝先生



種谷萬城先生

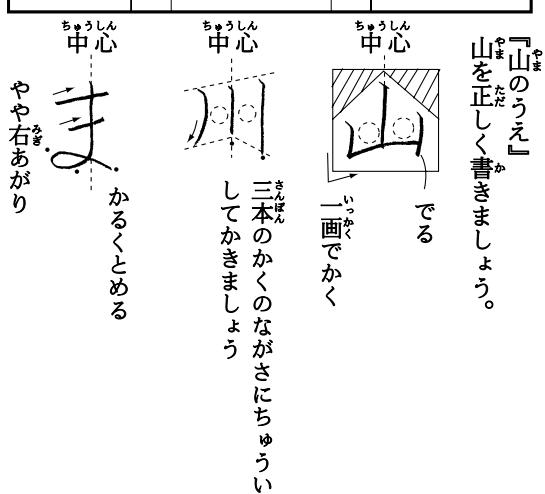
硬筆参考手本

筆者 解説 恩地 春洋 先生

[2月10日締切課題]

幼・小学 1 年

支部名	川	山
だん・きゅう	が、	の、
がくねん	みえ	うえ
一	ま	か
なまえ	す。	ら。
なかむらひより		



- ◎各学年に「学習のめあて」をつけました。
- 「なにをれんしゅうするか」をはっきりして一生けんめい書きましょう。
- ◎書写用具は、えんぴつ(HB又はBが望ましい)、フェルトペン、ボールペン、その他学年に応じたものを使用してよろしい。
- ◎学年は漢数字(一、二、三)……)、級は算用数字(10、9、8……)、段は漢数字(一、二、三)と記入。

- ◎作品に、学年と自分の「氏」「名」を本人が書く。
- ◎幼・小一の方は学年を書かなくてもよい。
- ◎支部・支局名は、本人が書けない場合は、ゴム印でもよい。
- ◎出品券は清書の右下にはってください。毛筆、硬筆の貼り間違いにご注意ください。

〔2月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小学 3 年

支 部 名		き		
段 · 級		て	命	
学 年		動	あ	
三		い	る	
名 前		て	も	
佐 藤		力	の	は
匠		強		
		い		、
				生



下をそろえる



つくり
さいごの画の方向

「いのち」
漢字を正しく書きましょう。

ノヘヘ合命令
（ひつじゅん）
中（ちゅうしん）心（ちゅうい）に注意（ちゅうい）して書きましょう。

小学 2 年

支 部 名			
	中	を	教
段・級	の	の	室
	ぞ	ぞ	の
学 年	き	き	入
二	ま	ま	り
名 前	し	し	口
山 岸 千 絵	た	た	か
	。		ら



かくかくあひだ
画と画との間をしるべあしょう。

中心

ながくのびのびとはらう

教

「至」を正しく、つり合^あいよく書^かう。

日 [2月10日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

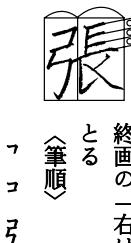
小学5年

小学4年

支部名				
段・級				
学年				
五	インド独立の父である。	自由と正義を主張した	ガンジーは、人間の	
名前	多田梨紗			

支部名				
段・級				
学年				
四	長根達貴	類も生まれたのです。	七千万年もつづき、人	
名前				

独
ノイタ和独



〈筆順に注意〉

終画の「右はらい」でつりあいを



とる
〈筆順〉
フココ

『ガンジー』
漢字を整えて書きましょう。

ヒと我の組み立て

- 6 -



（筆順）
一フ万

（ヘン（米と大の組み立て）に注意して、ばらばらにならないように）



（筆順）
一フ万

（はねる方向に注意して書きましょう。）



（筆順）
一フ万

（四画目の方向と長さ大切。曲げすぎない。）

『人類の誕生』
特に「はらい」に気をつけて書きましょう。「はらい」のさいごは、あわてないでいいねに書きましょう。

やや右より
長くはりをもたせる
万
代
（はねる方向に注意して書きましょう。）

〔2月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名	
段・級	
学 年	
中 三	
名 前	齊 藤 航 太

毎年、総務庁が主催する「世界青年の船」に参加した人は、各県ごとの支部を中心に活動している。

主 催 総 務

筆順に従って気持ちをつづけよう
一画、四画は次の画へのつなぎをはっきりと

簡単な行書
九画の「はらい」をとめる
糸へんの三画目「はらい」
四・五・六画は筆順は左から順に

支 部 名	
段・級	
学 年	六
名 前	広瀬 優

人間の体には、脳、心臓、肺、胃、腸など、様々な器官がある。

『人間の体』
画数の多い漢字を整えて書きましょう。

『世界青年の船』
字形を正しく、字配りよく書きましょう。
行の中心線を意識して行がゆがまないようになります。

簡単な行書

器 左右の払いの方向に注意
大きく開く

藏 へん(月)を小さく、つくりを大きく開く

脳 月 肺 腸 脾 腸 腸 腸 腸 腸
（筆順）

筆順を学ぼう



3年	出	シュツ スイ で・る だ・す	丨 十 中 出 出
	豆	トウ ズ まめ	一 一 ハ 戸 フ 豆
4年	消	ショウ き・える け・す	シ シ ジ ジ 消
	福	フク	フ ネ ネ 祐 福 福
5年	晴	セイ は・れる は・らす	日 朙 朙 晴 晴
	空	クウ そら あ・く あ・ける から	丨 尸 空 空 空 空
	觀	カン	ニ チ 午 申 雀 觀
6年	覽	ラン	丨 ロ 戸 臣 臨 覧 覧
	席	セキ	广 広 廣 廣 席
	規	キ	ニ 夫 相 規
中学	窓	ソウ まど	宀 穂 空 窓 窓
	郷	キョウ ゴウ	夕 乡 归 郡 鄉 鄉

行書を字ぼう (162)

(中学生の課題より、恩地春洋先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」



ひらがなの字源 (162)

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

* 源字については、異字体から変遷したものに *印を付して()にその字体を記した。
字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

源字	字形
つ	ま
川	末
の	も
の	も
の	も
を	遠
	と
	と
	と
け	計
け	け
け	け
ど	止
止	ヒ
止	ヒ
き	幾
幾	キ
ゆ	由
由	ユ
ゆ	ユ
ゆ	ユ

◇ 登 錄 用 紙 ◇

団体番号		支 部 名		先生名	
------	--	-------	--	-----	--

氏名を楷書で記入してください。

氏名	ふりがな	学年		備考
		小	中	
事務局使用欄				

◎ ご注意ください ◎

硬筆用紙の『振込用紙』を紛失する方が多いです。振込用紙は硬筆用紙をお求めになるときに必ず一枚同封しておりますので、大切に保管してください。よろしくお願いします。

○寒い季節になりました。インフルエンザや風邪に負けない丈夫な体を作つて元気でお正月を迎えましょう。

○美術館が全面改装の為、今回は全国三会場です。東京都中央展は2月1日から6日まで銀座セントラル美術館、西日本展は3月23日から27日まで奈良県文化会館、東日本展は4月1日から6日までせんだいメディアテークで行います。現代院展は、「漢字」「かな」「現代詩文書」「篆刻・刻字」「前衛書」の五部門からなります。現代書を研究する作家集団である書道芸術院の総合展覽会です。「書の教室」のお手本を書いてくださっている先生方や、皆さんを直接指導してくださっている先生方の見事な作品が350点ほど陳列されます。どうぞご覧ください。

○毛筆は、硬筆と違つて柔らかく、様々な表情がつく筆記用具です。日本の文字である漢字やかなは、毛筆で書くことによつて、美しい文字が出来上がつて来ました。硬筆ではなかなかその表情を表しにくく、「止め」「はね」「はらい」などを毛筆で書くことによつて理解し、硬筆書写にも応用して、美しい文字を書く習慣をつけてください。

編集余錄

(鄭街)

漢字に親しもう

11

一月号六年生の毛筆課題「観覧席」から「観」という字にスポットを当てて、『雀』のつく漢字を家族で覚えましょう。

の かぞく	雀	そろえる・
歛 カン	勧 カン	いっしょに
権 ケン	觀 カン	

鑿 → 菴 → 垂

天候の変化を前もって知つて□々に鳴きかわす小鳥のことをあらわした字。□をそろえて言うこと。→そろえる。

觀	勸
訓 くん 音 おん カ ン	訓 くん 音 おん ス スメ

①みる。②あります。③ものの見方

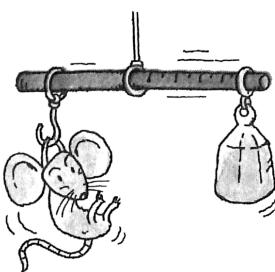
歓

よろこぶ。
・歓送^{かんそう}
・歓談^{かんだん} ▼歓喜^{かんき}
・交歓^{こうかん} ^{かんこ}
・哀歎^{あいかん} ^{かんせい}
・歓声^{かんせい}

權 木 + 雉 → 權

棒ばかりの重りのこと。

バランスをとって、左右をそろえること。
また、バランスに影響する重さの意味から、
重さをになう力、バランスをたもつための力な
どの意味をもつ。



①ものごとを自由にする力。いきお
い。②かりのもの。
・特権・実権・棄権・選挙権